

● 総務文教厚生委員会

審査の結果、議案18件について全て可決しました。

◆ 勝山市消防職員特殊勤務手当支給条例の一部改正について

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、職員が当該感染症患者に対して作業を行った場合における当該職員の職務の困難度や危険性を考慮し、特例措置として特殊勤務手当を支給することとしたいため、条例を改正する趣旨の説明がありました。

委員からは、市単独の財源か国・県からの助成はあるのか、現在、市に防護服のストックはどのくらいあるのか等の質問があり、交付金対象であること、防護服318着のストックがあるとの回答でした。

なお、一般行政職員に対する同様の条例も改正するとの説明がありました。



◆ 勝山市介護保険条例の一部改正について

令和3年度から令和5年度の3年間の第8次介護保険事業計画策定に伴って、介護保険料率を見直すため、本案が提出されました。第8次計画期間の介護保険料については、介護サービスの利用料の見込みや、介護報酬改定、利用者負担の上限額の見直し、保険者機能強化推進交付金等の新たな財源等を総合的に試算し、第7次計画期間（平成30年度から平成32年度）より100円減の、基準月額「5,800円」と説明がありました。

委員からは、介護人材の確保や介護報酬の実態等の質問があり、介護人材奨励金として10万円×3年間の補助金制度があること、報酬は施設等によってさまざまであり、市当局として、個々の具体的な給与等まで求めることはできない旨の回答がありました。

● 建設産業委員会

審査の結果、議案10件について全て可決し、陳情1件を採択しました。

◆ 令和3年度勝山市市有林造成事業特別会計予算

ドングリの木（県がこれまで市有林で実施してきた造林事業において、皆伐した15haに25,880本を植林し、市に返還したものをしっかりと育てていくための下草刈りの業務委託費を計上しているとの説明がありました。



◆ 勝山市岩屋オートキャンプ場の設置及び管理に関する条例の廃止について

平成15年度にオープンした岩屋オートキャンプ場の施設の老朽化や管理運営者の高齢化等により、令和2年度をもって営業を終了することに伴い、当該条例を廃止したいとの説明がありました。

今後は、市のホームページや看板を設置してキャンプ場の廃止を周知していく一方、施設周辺には地元の神社や観光資源としての価値の高い大杉もあることから、トイレ等の管理は引き続き実施していくとのことです。